

多発疾病情報

令和7年度の死傷及び病傷の事故発生状況について

令和7年4月～令和8年3月に愛媛県全体で報告のあった死傷事故頭数及び病傷事故件数等は以下のとおりです。

【死傷事故】

○発生頭数について

搾乳牛	育成乳牛 (成牛)	育成乳牛 (子牛)	育成乳牛 (胎児)	繁殖用雌牛	
395	31	34	53	28	
育成・肥育牛 (成牛)	育成・肥育牛 (子牛)	育成・肥育牛 (胎児)	種豚	肉豚	合計
159	126	128	134	7,903	8,991

○多発疾病頭数について

共済目的	多発病類のトップ3			主な多発病名
搾乳牛	循環器病	運動器病	消化器病	股関節脱臼、乳房炎、熱射病、第四胃変位、腸炎、心不全*など
	133	73	67	
育成乳牛 (成牛)	循環器病	消化器病	運動器病	股関節脱臼、第四胃変位、腸炎、心不全*など
	12	11	6	
育成乳牛 (子牛)	循環器病	消化器病	新生子異常	腸炎、肺炎、新生子疾患、子牛虚弱症候群、心不全*など
	12	11	5	
育成乳牛 (胎児)	新生子異常	—	—	胎子異常、難産等による胎子死
	53			
繁殖用雌牛	消化器病	循環器病	運動器病	股関節脱臼、腸炎、脂肪壊死症、心不全*など
	10	8	5	
育成・肥育用 (成牛)	循環器病	呼吸器	運動器病 消化器病 (同率3位)	肺炎、股関節脱臼、急性鼓脹症、第四胃変位、肝機能障害、心不全*など
	87	22	20	
育成・肥育用 (子牛)	循環器病	新生子異常	消化器病	新生子疾患、肺炎、腸炎、子牛虚弱症候群、心不全*など
	55	27	23	
育成・肥育用 (胎児)	新生子異常	—	—	胎子異常、難産等による胎子死
	128			

種豚**	運動器病	呼吸器病	周産期病	股関節脱臼、子宮脱、腰痠など
	16	10	2	

* 原因不明の突然死の場合、止む無く“心不全”と診断される場合があります。
** 種豚の事故のうち、獣医師による診断・検案を受けていないものは除外しています。

【病傷事故】○発生件数について

乳用牛(成牛)	乳用牛(子牛)	肉用牛(成牛)	肉用牛(子牛)	種豚	合計
2,516	161	910	739	64	4,390

○多発疾病件数について

共済目的	多発病類のトップ3			主な多発病名
乳用牛 (成牛)	泌乳器病	生殖器病	運動器病	乳房炎、股関節脱臼、関節炎、蹄病、 黄体遺残、卵胞嚢腫など
	1048	314	295	
乳用牛 (子牛)	消化器病	呼吸器病	新生子異常	腸炎・胃腸炎、肺炎、新生子虚弱症候 群など
	80	42	8	
肉用牛 (成牛)	呼吸器病	消化器病	分娩・周産期病	胃腸炎、第一胃食滞、難産、長期在 胎、産褥熱、肺炎など
	195	174	167	
肉用牛 (子牛)	消化器病	呼吸器病	新生子異常	腸炎・胃腸炎、肺炎、新生子虚弱症候 群など
	352	194	53	
種豚	呼吸器病	運動器病	消化器病	肺炎、股関節脱臼、胃腸炎など
	29	20	10	